

ジェイアールバス東北本部

第12号

2019年2月25日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内

NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3983

発責：勝山謙治

編集：情宣部

2019年度 夏季ダイヤに関する申し入れ

ジェイアールバス東北本部は、2019年2月25日、会社に「2019年度夏季ダイヤに関する申し入れ」を行いました。

会社では、グループ経営ビジョン「変革2027」を受けて、10年先を見通して計画をつくと年頭にあたってのあいさつで触れています。近年バス業界は、大型2種免許所持者の減少、高齢化が進み運転者の減少が顕著であり、要員不足が深刻です。このような状況の中で、福島県棚倉町、岩手県等で、AIやIoTなどにより自動運転の実験が行われています。また、外国人労働者の受け入れにより、今後、海外からの自動車運転者も多くなると考えられます。このような状況の中、更なる安全が求められており、お客様から選ばれるバス会社を職場第一線の視点で創造し、具体的な議論を積み上げ、つくり上げなければなりません。「安全で、働きやすい、働きがい、ぬくもりある」会社を職場からの議論でつくり出していきましょう。

【申し入れ内容】

1. 2018年10月1日から2019年1月31日の間において乗務員勤務制度、協約・協定、労働基準法上の問題点を明らかにし、問題が発生した原因を明らかにすること。
2. 乗務員勤務制度、協約・協定、労働基準法を遵守すること。
3. 2018年度夏季ダイヤ改正における検証事項と内容について明らかにすること。
4. 安全管理、点呼体制、安全設備等、問題のないようにすること。
5. 繁忙期にゆとりある要員を配置すること。
6. 各現場の要員数と、ダイヤに対する適正要員を明らかにすること。
7. 泊まり行路の泊所、休憩時間の休憩施設等は問題のないようにすること。
8. 今後の新規路線、ダイヤ等施策について明らかにすること。
9. 各現場の問題点については、別途協議すること。

**職場からの意見を練り上げ
働きやすいダイヤを
全組合員で創りだそう！！**